

千葉県警察からのお知らせ

電話de詐欺被害状況(令和7年11月末)

被害件数 1,091件(前年同期比+244件)

被害総額 約64億1,900万円(前年同期比+約26億7,900万円)

※ 数値は暫定値となります。

コンビニのマルチコピー機を悪用した新たな手口に注意

警察官や検察官を名乗り、「犯人があなた(被害者)の口座を買ったと言っている。口座のお金を捜査したい。コンビニに行くように。」と指示、コンビニのマルチコピー機で指定された番号を入力すると被害者名義の逮捕状などが印刷されたため、いわれるがまま相手が指定する口座に送金。多額のお金を使いまし取られる被害が県内で発生しています。



注意 ○警察が マルチコピー機で書類の印刷を指示することはありません

○警察が 捜査のためにお金を振り込ませることはできません

⚠ ○検察や警察が ビデオ通話で事情聴取をすることはありません

「+〇〇」といった国際電話番号が電話de詐欺に多く使われています

被害に遭わない一番の方法は「犯人と話さないこと」です！

固定電話・携帯電話に対策を！

固定電話に対策 国際電話不取扱い受付センターに申込み **0120-210-364(無料)**

携帯電話に対策 端末の着信拒否設定、着信規制可能なアプリを利用する

県内における高齢者の犯罪の被害状況（令和7年11月末）

	被害認知件数	うち高齢者 被害件数	高齢者が 占める割合
全刑法犯	36,561	4,211	11.5%
侵入窃盗	3,395	1,158	34.1%
電話de詐欺	1,091	727	66.6%

※ 数値は暫定値、65歳以上の方を「高齢者」として示しています。

ちば安全・安心メール

千葉県警察では、電話de詐欺など身近で発生した犯罪の発生情報等を警察署ごとに電子メールで提供しています。

登録はこちら



【県警ホームページ】↓ <https://www.police.pref.chiba.jp/mailmagagine/>

飲酒運転の根絶 飲酒運転は犯罪です

飲酒運転には厳しい罰則が！

酒酔い運転※の場合

※アルコールの影響により正常な運転ができないおそれがある状態

5年以下の拘禁刑又は100万円以下の罰金

さらに免許取消しの行政処分（欠格期間3年）

⚠ 自転車の飲酒運転も、罰則の対象となります

「たった一杯」が人生を壊す

千葉県内では、悲惨な飲酒運転事故が後を絶ちません。

「自分は大丈夫」の軽い気持ちが、被害者の方はもちろん加害者(運転者)や周囲の方の人生まで壊してしまいます。

飲酒運転は絶対しない、させない、ゆるさない！



飲酒運転を「させる」行為
も処罰される場合があります

飲酒運転のおそれがある人に対して

- 車両等を提供する
- 酒類を提供する
- 車両等に同乗する



高齢者事故の発生状況

区分	令和7年11月末	
	全事故	高齢者事故
発生件数	11,177	3,942
前年比	+28	-77
構成率		35.3%
死者数	105	49
前年比	-16	-14
構成率		46.7%
負傷者数	13,396	2,030
前年比	+140	-52
構成率		15.2%